

登録No. G-006
 登録名 Bevacizumab/FOLFOXIRI療法
 催吐性リスク 高度
 適応疾患 結腸・直腸癌
 投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	NaCl注射液	1本/body		d1・3	CVポート		投与前フラッシュ 投与後ロック
Rp.2	ベバシズマブ 生食	5mg/kg 100mL/body		d1	CVポート	初回90min 忍容性良好なら2回目60min 忍容性良好なら3回目以降30minでも可	ブドウ糖液禁 ワンショット静注禁
Rp.3	パロノセトロンバッグ デキサメタゾン	50mL/body 9.9mg/body		d1	CVポート	30min	アプレピタント併用
Rp.4	イリノテカン 5%ブドウ糖液	165mg/m ² 250mL/body		d1	CVポート	1hr	
Rp.5	レボホリナート 5%ブドウ糖液	200mg/m ² 250mL/body		d1	CVポート	2hr	オキサリプラチンと並列投与
Rp.6	オキサリプラチン 5%ブドウ糖液	85mg/m ² 250mL/body		d1	CVポート	2hr	
Rp.7	5-FU 生食	3200mg/m ² 適量		d1	CVポート	48hr	インフューザーポンプ使用 生食量は換算表参照

1クールの間 2週間
 その他（副作用・PS規定等）

【患者選択基準（開始基準）】 PS：0～2、Neutr：1500/mm³以上、Plt：10万/mm³以上、Hb：9.0g/dL以上 T-Bil：1.5×ULN以下
 AST/ALT：2.5×ULN以下、肝転移がある場合は5×ULN以下、ALP：2.5×ULN以下、肝転移がある場合は5×ULN以下
 Scr：1.5×ULN以下もしくはCcr：>50mL/min

【副作用】 骨髄抑制、悪心・嘔吐、口内炎、味覚異常、下痢、脱毛、末梢神経障害、インフュージョンリアクション、創傷治癒遅延、高血圧、蛋白尿、皮膚障害、色素沈着など